

# 目次／プログラム

## 【1日目】ももちパレス 大ホール

13:00 開会

現地実行委員長あいさつ 舟越 光彦 福岡現地実行委員長  
代表世話人会あいさつ 田村 昭彦 代表世話人会議長

13:30 開講講演

### 健康の社会的決定要因

講師 石竹 達也氏(久留米大学医学部環境医学講座 教授)

14:00 記念講演

### 「働き方改革」のオモテとウラ — 「安倍一強」の落とし穴—

講師 風間 直樹氏(ジャーナリスト・週刊東洋経済)

15:00 休憩

15:15 パネルディスカッション

### 働く人びとの健康を決定する社会的要因と対策

〈パネラー〉

本多 ミヨ子	首都圏移住労働者ユニオン
内田 大亮	福岡地区組合総連合
八木 大和	福岡第一法律事務所
小松 友子	福岡県商工団体連合会
舟越 光彦	九州社会医学研究所 福岡医療団・千鳥橋病院

〈コーディネーター〉

田村 昭彦	九州社会医学研究所
-------	-----------

17:55 第30回開催地あいさつ

18:00 終了

19:00 夕食交流会 ハイアットリージェンシー

21:00 終了

## 【2日目】特別分科会・テーマ別分科会

9:00 特別企画 A 9:00～13:00

**労災職業病被害者の救済と支援を考える**      ももちパレス本館3階      特別会議室

建設アスベスト被害者と家族の体験      九州建設アスベスト訴訟遺族原告      柴田 清子

労働組合の補佐医者掘り起し活動と裁判支援      福岡県建設労働組合      矢野 誠

建設アスベスト訴訟の現状と課題      九州建設アスベスト訴訟弁護団      大津 集平

医療労働組合としての問題認識      福岡医療団労働組合      稲富 怜

患者に学び、専門家に学び、全国のたたかいに学ぶ  
～長崎労健懇と九州セミナー・なくせじん肺全国キャラバン29年を歩んで～      じん肺・アスベスト根絶  
三菱長船の会      村里 正昭

13:00 終了

9:00 特別企画 B 9:00～13:00

**医療現場で健康の社会的決定要因を捉え、対策を考える**

西南学院大学 コミュニティセンター

貧困が母児に及ぼす影響      千鳥橋病院      原田 さゆり

難病に罹患した患者の社会復帰と看護について      千鳥橋病院      柴田 洋子

福岡医療団における地域診断フィールドワークの取り組みに関して  
～労働の現場から地域をみつめる～      福岡医療団      松尾 沙緒理

健康診断で健康づくり～自分メンテナンス～      千鳥橋病院 佐々木 加奈子

大切な人との別れをきっかけに社会的孤立状態となった患者への支援      宮崎生協病院      西田 愛夢

リハ技術部のリハ栄養チームの取り組み      千鳥橋病院      伊藤 良子

気になる患者へのSDHの視点からのアプローチ      たたらリハビリテーション病院      大森 裕之

社会生活支援から学んだクリニックの役割      天草ふれあいクリニック      田口 美香子

呼吸困難で頻回に入退院を繰り返す患者の在宅生活について      千鳥橋病院      松野 穂乃香

患者様の気持ちに寄り添う看護～臨床倫理4分割法を活用して～      千鳥橋病院      河野 めぐみ

格差社会の制度の狭間      みさき病院      金子 宗志郎

患者の生活の質向上に向けた「いきます隊」訪問事例      千代診療所      小野 亜衣夢

13:00 終了

9:00 特別企画 C 9:00～13:00

外国人労働者（実習生）の働き方と健康

ももちパレス本館3階 第2研修室

在留外国人に対する従来の日本の対応と

今後の展望に関する考察

九州セミナーinふくおか学生プロジェクトチーム

13:00 終了

9:00 第1分科会 「労災職業病被害者の救済と支援」

ももちパレス本館3階 小ホール

解体工事の実態～アスベストって知ってますか？～

福岡県建設労働組合 丸林 正二

北九州市におけるアスベスト対策について

北九州労健連 平安 将隆

熊建労アスベスト検診を通して見えてきた課題

くわみず病院 田邊菜穂子

九州アスベスト被害者対策弁護団の活動について

小山 一郎

トンネルじん肺裁判をふりかえり

建交労佐賀県本部 甲斐 諭

じん肺患者に合併した肺がん4例のまとめ

天草ふれあいクリニック 積 豪英

続発性気管支炎を診断し労災を申請した管理区分2のじん肺症例に対する  
労働基準監督署の不当な意見書及び診療録等の提出依頼と当院の対応

国分生協病院 山下 義仁

じん肺に発症した間質性肺炎を

労災と認めさせるたたかい(第2報)

建交労九州支部長崎分会 中里 研哉

築炉じん肺第2陣訴訟提訴のご案内

伊黒 忠昭

郵便バイク振動障害不支給を取り消す

～国会議員と厚労省協議により認定勝ち取る～

建交労九州支部 高田 正矢

振動障害のひろがりと救済運動の課題

建交労九州支部大分分会 川路 潔

祝「2018年版 振動障害の手引き」発刊

～そのシビレ、冷えを見落とししていませんか？～

上戸町病院 菅 政和

当法人における労災患者の推移

八代中央クリニック 平岡 佑規

建設労働者の職業病認定(上肢・下肢障害)の取り組みと課題

福建労北筑後支部 半田 祥一

被災労働者の立場に立った労働行政のあり方と、

それを求める労働組合の役割について

建交労九州支部長崎分会 石橋 寛巳

ふくおかの会、この一年間の活動(文書報告)

アスベスト被害者救済ふくおかの会

13:00 終了

9:00 第2分科会 「病気になった労働者の休む権利・働く権利～治療と仕事の両立支援～」

ももちパレス本館3階 会議室3

ミニ学習会「両立支援について」

千鳥橋病院 中司 貴大

「がん」と共に「働く」職員の復職支援

福岡医療団 長野 友里

医療・介護・福祉の現場からみた労働者の健康を考える

たたらリハビリテーション病院 伊藤 夏美

健康の社会的決定要因(SDH)の視点から考えさせられた

1型糖尿病発症患者への支援

健和会大手町病院 十時 綾子

精神障がい者の働きたいを支える～事例を通してみえるもの～	訪問看護ステーションわかば	佐伯 杏奈
障害を有する若年者への支援を考える	米の山病院	桐原 貴子
事故により障害が残存し社会復帰困難となっている患者を通しての学び	たたらリハビリテーション病院	中尾香菜子
障害があっても働きやすい職場環境についての考察	たたらリハビリテーション病院	南 尚恵
在宅介護者への支援を考える～介護者アンケート調査から～	福岡医療団 在宅医療チーム	今井 加奈子

13:00 終了

9:00 **第3分科会「働き方・貧困・無料低額医療」** **ももちパレス本館3階 会議室2**

若年層の相談を通してみえてくる貧困	千鳥橋病院	田原莉茄子
民医連看護奨学生の実態調査アンケートからみえたもの	千鳥橋病院	瀬川 恵子
なぜ美容師の離職率が高いのか？～事例を通して見えてきたもの	多久生協クリニック	橋本 真理子
この間の労働相談事例の傾向は、雇用関係によらない働き方	福岡県労連労働相談センター	坂中 隆
健康診断結果・疾病分析による建設労働者・家族の健康課題	福岡県建設労働組合	手島 和敏
中小業者の健康実態について	福岡県商工団体連合会共済会	境 隆敏
過労死ラインの長時間労働かつ残業代未払いだった運転手のたたかい	建交労長崎県本部	飯田 彰吾
労働者の保険制度について	建交労九州支部 熊本分会	松本 篤
無保険になった経過から見える経済的困窮	大手町リハビリテーション病院	小山 睦美
無料低額診療制度の分析からみえる患者の貧困	健和会大手町病院	吉村 祐亮
無料低額診療事業と行政・地域との連携について	佐賀医療生協神野診療所	有馬 嘉宏
福岡での最低生計費試算調査について	福岡県労連	懸谷 一
国民健康保険がセーフティネットとなるには	健和会大手町病院	森川 尚子

13:00 終了

9:00 **第4分科会「職場の労働安全衛生活動」** **ももちパレス本館3階 第1研修室**

親仁会の介護・在宅現場における労働安全衛生の現状と課題	医療法人親仁会	松藤 田鶴子
医療・介護ではたらく人の健康習慣に関するアンケート	佐賀県医療生活協同組合	山田 史子
エフコープの労働安全衛生活動	エフコープ生協労働組合	安広 武生
一人親方・中小事業主等の安全対策を考える	福建労北九州支部	石迫 直
被ばく低減施設取得により私たちにできること	福岡医療団労働組合	先田 美穂
当院における血液・体液曝露の現状と課題について	健和会大手町病院	永原 千絵
A病院における全職員の腰痛に関するアンケート結果 ～HPHに向けた取り組み～	米の山病院	小森 ルミ子
腰痛の発症のリスクとなる病棟業務の実態調査 ～スタッフの身長差は腰痛の要因となりえるのか～	戸畑けんわ病院	森下 篤
介護事業所での腰痛予防に取り組みとその意義	佐賀県医療生活協同組合	唯松 直樹
病院職員に対するヘルスプロモーション活動	たたらリハビリテーション病院	小田 憲之

13:00 終了

9:00 第5分科会「労働安全衛生活動メンタルヘルス・長時間・腰痛他」

ももちパレス本館3階 視聴覚室

特別報告「韓国における過労自殺の現状と課題」	韓国社会公共研究院	金直洙
国公職場におけるセクハラ・パワハラ実態調査結果について	福岡県国公	前田 元気
福岡市役所内におけるハラスメント相談と防止対策	福岡市職員労働組合	谷口 圭
職場でのいじめとハラスメント	佐賀医療生活協同組合	有馬 裕美
福岡法務局職員の心の健康づくりのための指針が確立しました	全法務九州地方本部福岡支部	江崎 洋
2017年度「メンター制度」ご紹介 ～1年後も、元気に出勤したい！～	福岡医療団	松尾 俊宏
ワークモチベーション(仕事への意欲)に関する調査	大手町リハビリテーション病院	時任 庸子
働き方改革と国家公務員労働者の長時間労働の是正対策について ～人事院「公務員人事管理に関する報告」の問題点～	国家公務員労働組合 九州ブロック協議会	伊藤 義祐
かえるバッジの取り組み～残業削減へ向けた意識づけに取り組んで～	米の山病院	染谷 芳寛
退勤調査の結果からこれからの労働組合活動について考える	宮崎医療生協労働組合	松本 朋美
福岡市役所における残業の実態とその対策について	福岡市職員労働組合	山本 清春
なくそう！サービス残業～「残業実態調査」から見えてくる働き方	北九州市職員労働組合	前田 一樹

13:00 終了

地域組織

さらなる発展をめざして～楽しく、ためになる活動・国際交流も～ 北九州労健連

広告・協賛

資料

人間らしくはたらくための2017くまもと宣言

「人間らしく働くための九州セミナー実行委員会」会則